



地域に根ざす医療

医療法人愛生会 くまもと温石病院の広報誌

桜色号

平成26年4月発行

Vol 2

おんじゃく



Photo 森

サクラ（桜） バラ科サクラ亜科サクラ属の落葉樹の総称。日本においてはサクラは開花が話題となる点において、他の植物とは一線を画す存在である。単に「桜」と言うと、多く植えられている品種のソメイヨシノの事を指すことも多い。英語では桜の花のことを Cherry blossom（チェリーの花）と呼ぶのが一般的だった。ただし、近年では日本語から sakura と呼ばれることも増えている。『一つの花の笑顔がたくさん集まれば、たくさんの人を笑顔にする。職員一人ひとりの笑顔の花を散らすことなく大切にして、患者さんが自然に笑顔になれるようなそんな病院でありたい』 森 薬剤師



イラスト作 森田めぐみ（作業療法士）

もくじ

- さくら祭り2
- TKU がやって来た！3
- スペシャル・インタビュー4
- 神経生理検査始めます！5
- 仕事ひと6
- 輪って楽しむたまご便り7
- お知らせ、外来診療予定8

愛生会の理念

わたしたち「おんじゃく」では 安心と満足のいく 心あたたかな
医療と福祉のサービスを提供いたします。

第1回さくら祭り

きらく き たいけん
-喜楽に来て・体験してみて-

●3月29日(土曜日)さくら祭りが開催されました。当日はあいにくの雨模様！超満開の桜も“恨めしそう”にしていました。高木副院長の開会の言葉の後、大正琴の演奏で祭りの開始です。学び・体験・相談・食事・遊び、の五つのブースに分かれ室内とテントの中での開催となりましたが、50人を超える方々の参加を頂き、スタッフ一同、感謝しております。来年以降も、もっと充実した形で継続できたらと、思う次第です。今後とも「くまもと温石病院」を宜しくお願いします。



地域交流イベント

体験のブース

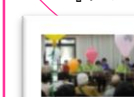
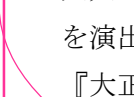
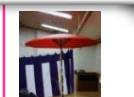
- 体力測定・パワーリハ体験(PT)
- 自助具作成(OT)
- 頸部血管エコー(検査室)
- 模擬薬剤師体験(薬剤部)
- 手洗い体験(看護部)
- PHテスト・咀嚼判定(歯科部)

多くの方に色々な体験をしていただきました。特に頸部血管エコーは大人気でした！



食事のブース

- 早朝より準備をして、多くの方に“だご汁”を堪能していただきました。晴れたらもっとおいしかったのにと・・・「いやいや、愛情いっぱい詰まってましたから、とっても！おいしかったです！」「木香館」の紅茶とケーキもGood！



ボランティア

- 多くのボランティアの方々に参加いただき、大変ありがとうございました。

『野立て』・美里町堅志田の山下さんを始め大人5人子供4人で参加いただき、優雅な雰囲気を演出していただきました。

『大正琴』・「川越あゆみの会」総勢11人で参加いただき、1部6曲2部6曲の演奏で観衆を魅了！お世話になりました。



相談のブース

- 相談ブースでは高木副院長 松永医師、川上歯科医師が交代で相談員と共に、相談を受け、また各ブースでも、色々な疑問・相談を受け付け、丁寧にアドバイスを送っていました。



“相談”

“体験”

“学び”

“食事”

“遊び”

学びのブース

- 温石病院の歴史(事務部)
- お薬Q&Aコーナー(薬剤部)
- 嚥下食ってなあに？(ST)



遊びのブース

- 遊びのブースは、手作りストラックアウト、カップインゴルフで大いに盛り上がり？いました。また、綿菓子・風船の無料配布も行い、たくさんの“笑顔”のお礼を頂きました。



- 最後にみんなで“ちょっとだけ”お疲れ会をしました。楽しかったです。



来年の“桜”も観に来てハイよ！



TKU がやって来た～！



・1月20日温石に「TKU が来た～！」 2月23日開催の「TKU 医療セミナー」のコメントーターとして藤本院長が参加されるのを前に、セミナー告知番組の取材撮影がありました。午前、在宅部門から始まり、保育室、リハビリ室、病棟、外来と精力的に撮影が進み、午後は外来患者さんのインタビュー、「最後は藤本院長のインタビューで収録も無事に終わりました。」



・2月1日「医療の扉」のタイトルで放送されました！「映とった！」「映らなくて思とった」「なかなかだったろ」等、話題沸騰の様子。でも、総じて皆さん！テレビ映りよかったですよ。

TKU医療セミナー 疾患の治療と手術法

● 2月23日（日）やつしろハーモニーホールに於いて、TKU 医療セミナーが開催されました。西村佳良子アナウンサーの進行のもと、3名の Dr のそれぞれの分野の話がありました。八代郡医師会立病院 吉田院長による「鼠径ヘルニアの日帰り手術について」、杉村病院 堀内副院長による「全身血管病の早期診断と治療」、藤本院長は「老年疾患と高齢者医療」それぞれのスペシャリストの話は大変参考になりました。

平成26年 2/23 日 14:00～
会場/やつしろハーモニーホール 【入場無料】
主催/ 八代郡医師会
TKU
参加人数 300人(定員) 定員満席 2/12(日)
専門医のドクター3名が解説します!!
「鼠径ヘルニアの日帰り手術」
「全身血管病の早期診断と治療」
「老年疾患と高齢者医療」
八代郡医師会立病院 吉田院長
杉村病院 堀内副院長
くまもと大学医学部 藤本 孝久 院長



Photo ueda

●本院の藤本院長も発表者として登場しました。テーマは「老年疾患と高齢者医療」、若干緊張気味の院長。前から5列目の私は分かったでしょうか？中身の濃い内容で、質問も幾つかあり、前の列のご婦人は熱心にメモを取られました。来場者の熱気を感じる時間でした。



在宅医療連携拠点事業が始まります

当院が下益城医師会管内の在宅医療連携拠点病院になりました。担当地区は東部地区（美里町）です。*他に北部地区・宇城地区があります。

平成26年3月4日、当院（多目的室）にて、東部地区の会議が行われました。出席者は、東部地区の行政、医師、医療・介護関係者です。

平成26年度に取り組む内容を決める会議で、今年度は東部地区の『社会資源の把握』『看取りについての周知』等に取り組むことに決定いたしました！在宅医療連携に関しましても、各関係機関様には今後ともご協力・連携を密にさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。（※在宅医療連携拠点事業については「地域連携室のつぶやき」をご参照下さい）



いらっしやい！ — 来訪者 —

●2月7日に高千穂町国民健康保健病院（宮崎県）より「身体拘束ゼロ」の取り組みについて、そのアセスメントや対応策を見学・研修に見えられました。身体拘束とリスクマネジメント。医療現場の苦悩が垣間見えそうです！



●こちらは2月10日 宮崎県の西臼杵地域ケア連絡協議会よりケアマネさんや介護保険事業所の方々が来院され、「在宅ケア」について研修されました。



今、温石は宮崎が熱い！・・・？

スペシャル・インタビュー 前田 寧医師

今回は、前田寧（まえだ やすし）熊本大学付属病院神経内科特任教授（本院非常勤医師）への突撃インタビューを敢行しました。インタビュアーは“笑顔の達人”伊藤副看護部長です！

プロフィール S35.6.23 生れ 熊本出身 熊本大学医学部卒。村井理事長のご子息とは高校の同級生です。更に藤本院長とは大学の同級生です。大学院（東京大学医学系研究科）では分子生物学を学び、博士を取得後はアメリカ国立保健研究所（NIH）で神経再生、ウィルスベクターによる遺伝子治療などを研究してきました。今後とも宜しくお願いいたします。

●突撃インタビュー（笑）ですので早速質問いたします。

★おてやわらかに（笑）

●Dr になろうと思われたきっかけとかありますか？

★野球や陸上など運動はしていたのですが、意外に体は弱くて、喘息など、幼児期より病院にはたびたび入院して、医師が身近に感じられました。それと、科学全般が子供の頃より好きなことも影響しています。

●それでは、温石病院の印象をお尋ねします。

★まず、30 年以上前に母がアルコールを飲めないにもかかわらず、実家の豊野でカクテルを飲み、ひっくり返り、お世話になった事があり、身近に感じられます。（エェ〜ッ！ 意外な縁ですね！）雑談はさておき、多くの高齢の方が頼りにされる重要な病院と思います。

●特任教授？を少し簡単に説明していただけますか？

★分子神経治療学という講座名で、神経免疫疾患という、神経症状を生じる免疫異常を標的とした、診断・治療を開発するプロジェクトを担当しています。また、骨格筋難病や最近問題となっている高齢者の筋萎縮による運動機能低下（サルコペニア）の治療を目標とし、筋再生分子メカニズムも研究しています。

●ガラッと変わりますが、そのさらさらヘアーは温石女子の間で話題ですがお手入れなどは（笑）

★洗髪では「頭皮も洗う」ようにはしています。

●先生の名前の由来などお聞きしてもいいですか？

★両親が、日本画家の杉山寧氏を好きだったそうで、その方の名前に由来しています。（残念ながら僕は絵が下手です）（笑）

●好きな言葉はありますか？

★座右の銘はありませんが、あえて言えば「自由・勝手・気まま」です（笑）

●休日はどう過ごされますか？

★映画を見たりして、くつろいでいます。原稿書きや論文書きが残っている時には、泣きながら、これらに追われています。（笑）

●最後に、今後の抱負とかありましたらお願いします。

★パーキンソン病をはじめとして、治療可能な神経疾患が、数多くありますが、神経内科医不足のために、十分な診断、加療を受けられないことがあります。「温石病院を受診したら、体が動くようになった」と患者さんに言ってもらえるようにお手伝いさせていただければと思います。

●貴重な時間を、ありがとうございました。 今度、ぜひ居酒屋にでもご一緒させてください！（笑）

★お酒好きですし、飲む方です。（笑） 今後とも宜しくお願いします。



Photo 塚本



神経生理検査を始めます！

手足のしびれ、力が入らない、などの症状を自覚される患者さんは大変多いと思います。これらの原因を調べる目的に、くまもと温石病院では、平成26年5月（毎週土曜日午前中）より、下記の神経生理検査を始めることになりました。

- (1) **神経伝導検査 (NCS)**：電気刺激を行なうことにより、末梢神経に病気があるかどうかを調べることができます。
- (2) **体性感覚誘発電位 (SEP)**：末梢神経から脊髄を経て、脳に至る感覚神経系に病気があるかどうかを調べることができます。この検査では、比較的長くびりびりとした弱い刺激を感じますが、慣れてくると眠くなってきます。
- (3) **針筋電図**：筋肉に細い針を刺入して、筋肉や運動神経に病気があるかどうかを調べることができます。

評価できる疾患として、(1)絞扼性神経障害：手根管症候群、肘部管症候群、橈骨神経麻痺、腓骨神経麻痺など。(2)糖尿病によるしびれ (3)ギラン・バレー症候群 (4)変形性頸椎症・腰椎症、頸部・腰部椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症による神経根障害 (5)脊髄損傷 (6)そのほかのいろいろな脊髄の病気 (7)筋炎、筋ジストロフィー症など (8)運動ニューロン疾患 などが挙げられます。

当院では日本臨床神経生理学会の認定技師または認定医の資格を有する専門の検査技師および医師が検査を担当します。院外の病院やクリニックからも予約を承ります。

是非、下記の松永まで神経生理検査をご依頼下さい

(電話予約、くまもと温石病院 代表 0964-46-3000, 神経内科医師 松永 薫まで)。

シリーズ 在宅 ①

私たち 訪問看護師



あなたを支えたい『きらり』です！

Photo 塚本

訪問看護ステーション「きらり」は、平成20年8月に開設し、今年で満6年になります。「きらり」の名前は、『小さくてもキラリと光る私たちの町 美里町』のキャッチフレーズからいただきました。あっという間に5年が過ぎ、気づけば看護師7名、PT1名のスタッフとなり。軽度から重度までのまでの利用者様のお世話をさせていただいています。ターミナル期の利用者様も多くなりました。『住み慣れた我が家で 最後まで 自分らしく生きる』ことを目標に、療養者とその家族を支えています。医師の指示による処置や観察はもちろんですが、“一緒に泣いたり”“時には大口開けて”笑ったり”といつも利用者様に寄り添った看護を提供しています。

療養者とその家族が過ごせるように、スタッフ一同頑張っています。これからも「きらり」を宜しく願います。



地域連携室のつぶやき

～在宅医療連携拠点事業って？～



病気を持ちつつも住み慣れた場所で自分らしく過ごすためには、地域において在宅医療・介護サービスを切れ目なく受けることができないといけません。そのためには、在宅医療・介護の提供者側が「医療・介護」の垣根を越えて、協働する必要があります。その体制づくりを担うところが、在宅医療連携拠点事業です。“医療側から介護への連携を働きかける”というところが、この在宅医療連携拠点事業のポイントなのかなと思います。まずは、医療・介護関係者の顔の見える関係を目指して、地域連携室一同頑張っていきたいと思います！ ※ 様々な連携に関しましても、どんどん地域連携室をご活用ください！

リハビリテーション部の仙頭です。昭和63年3月に熊本リハビリテーション学院(現、熊本総合医療リハビリテーション学院)を卒業し、ピチピチの新卒で、くまもと温石病院へ就職しました。小・中・高の部活(バレーボール)で身体を動してきた事と、小さい頃に近所のお年寄りとゲートボールに興じ、”人と触れ合う事の楽しさ”を知り、人の役に立てる仕事をとの思いから、セラピストをめざし、念願の理学療法士の仕事に就くことが出来ました。

就職して早26年！

就職当初は、理学療法士(以下、PT)が4名、作業療法士(以下、OT)が2名でしたが、現在PTが15名、OTが7名、言語聴覚士が4名、助手4名(地域支援事業等で、地域へお邪魔しています)の大所帯です。私たち、リハビリテーション部では、患者様お一人お一人がよりよい生活ができるように支援していきますので、今後どうぞ宜しくお願い致します。

リハビリテーション部 課長 仙頭由美子



Photo 塚本

ひまわりの陽な 仕事美と

プロフィール

生年月日 (S41.6.25) 蟹座

出身地: 八代郡竜北町(現 氷川町)

好きな言葉: 感謝 (ありがとう)

好きな乗り物: 新幹線



(見ると幸せな気持ちになります)

好きな花: ひまわり!



(太陽の様で元気が出ます)

理学療法士

もっくん・ともさんの レッツ うんどう! ① - 家で手軽に続けて -



今回は今話題のロコモティブシンドローム(以下、ロコモ)予防の体操をいくつかご紹介します！

そもそも、ロコモとは...

運動器官(筋肉・関節・骨)の障害により、日常生活の中で人や道具の助けが必要になった状態、またはその一手手前の状態をいいます。その兆候は、40代から始まっていると言われています。

片足立ち

-ポイント-

掴まるものがある場所で行う
姿勢はまっすぐ

左右1分間、1日3回行いましょう



イラスト渡邊(理学療法士)

スクワット

-ポイント-

膝は曲げすぎない
なるべくゆっくり行う
可能であれば、
支えを使わず行う

深呼吸をするペースで
5~6回行いましょう



フロントランジ

-ポイント-

胸を張る
出来る範囲で足を出す
ゆっくり行う

5~10回行いましょう



イラスト山口(理学療法士)



「きらり健康教室」(予防事業) 終了しました！

1月8日より毎週水曜日に開催していましたが予防事業「きらり健康教室」が、3月26日、無事に桜の花と共に終了しました。当初9名でのスタート予定でしたが、最終的に7名での卒業となりました。寒さ厳しい1月から早や3ヶ月、「パワーリハマシン」「トレーニング」「口腔」「栄養」「認知症」「運動」について、多くを学び、吸収して頂けた事と思います。最後は桜をバックに笑顔で卒業！“あっと”という間の「きらり健康教室」！参加者の皆さん！PT古庄さんPT渡邊さん、多くのおんじゃくスタッフ、本当にお疲れ様でした。「きらり健康教室」今回で終了です！卒業された延べ103名の皆さん。包括支援センター、温石スタッフ、他、多くの方のご協力、大変お世話になりました。



「さくら健康フェスタ2014 in美里」

◎ウオーキング7Km がんばったよ！

3月30日(日)当日はどんよりとした天候！にもめげず、しっかりがんばって、歩いてきました！最後の表彰式、正直、くたびれモードで“ウトウト”でも、なんとびっくり！一等が！当たっちゃった！疲れも吹っ飛ばす良き1日でした。



輪って楽しむたまご便り



熊本城マラソン 完走！

今年も2月16日に行われた、『熊本城マラソン(歴史めぐりフルマラソン)』にリハ部PT上野聖史君が参加、記録4時間39分台で見事完走しました。(スゴイ！)42.195Km想像しただけでも遠い道のり。昔から走るのが苦手な私は只々尊敬するのみ、次はどの大会ですか？



・人吉春風マラソン

参加しました！ケアマネジャー林田正容君(写真右)が参加、こちらも見事(ハーフ)完走です！(熊本城マラソン抽選漏れ参加)来年こそは熊本城・・・がんばれ！



なぜ、「オレンジリング」なの？

佐賀県庁ホームページより

「柿色」をしたオレンジリングは、認知症サポーターの目印です。江戸時代の陶工・酒井田柿右衛門が夕日に映える柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵磁器は、ヨーロッパにも輸出され世界的な名声を誇ります。この赤絵磁器と同じように、オレンジリングが、世界のいたるところで「認知症サポーター」の証として認められればとの思いからつくられました。

なお、温かさを感じさせるこの色は、「手助けします」という意味を持つとされています。

ーくるみ保育室便りー (院内保育所)



・春の訪れと共にくるみ保育室にやってきたのは、1月24日に誕生した「くるみ保育室」の石本先生の双子の赤ちゃん、直大(ナオタ)君と大基(タイキ)君です。保育室で、ちょっとしたお祝の会が開かれ、子供達からは照れくさそうに手作りのプレゼント！みんな、赤ちゃんを不思議なものを見る眼差しで、恐る恐る近づいたり、触ったり、仲良し気分で接したりと、わくわくドキドキ体験に目が輝いていました。春は、卒業と新生活の季節です。「くるみ保育室」からも5名の子供たちが巣立っていきます。寂しくなりますが、子供達の健やかなる成長を願い、新たな出会いを楽しみにしています。

塚本



Photo 塚本



—お知らせ—

●「学ぼう会」では毎月第2月曜日、18時～19時30分（予定）に、勉強会を開催しております。各専門職が「テーマ」毎に、他職種にも解り易いようにすすめています。場所は当院多目的ホールにて絶賛開催中です。過去の内容として（鎮痛薬について・うつ病について・年末調整・患者を診よう・パーキンソン病について）などです。パワーポイント1枚から質問を受け丁寧にお答えするシステムです。気軽に情報交換できる場になればと思っています。様々な施設・職種の方々の参加をお待ちしています。

● 診療報酬（診療費）が変わります！

4月より診療報酬（診療費）が変わりました！増税だから変わったと思われる方も多いと思います。診療報酬の見直しは国が経済の事も考えながら、2年ごとに行っています。今年度は見直しを行う年になるので、診療報酬が変わっています。その為、3月と同じ診療内容でも4月から診療費が異なっている場合がありますので、ご注意ください！
緒方けい



医療費について分からない事や不安な事がありましたら、気軽に医事課までお尋ねください！

—お願い— 広報誌「おんじゃく」では、皆様の忌憚のないご意見をお待ちしております。合わせて話題の提供等も募集します。よろしくお願いいたします。 広報委員一同

診療科目 内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・整形外科
リハビリテーション科・歯科

外来診療予定表

診療時間 午前9：00～12：30 午後13：30～17：00

診療科／曜日	月	火	水	木	金	土
内科（午前）	片平	藤本	高木	山口	高添	担当医
（午後）	高木	山口	片平	高添		
神経内科（午前）		松永	前田			
（午後）					松永	
整形外科（午前）	藤本昭					藤本昭
歯科（午前）	川上	川上	川上	川上	川上	川上
（午後）	川上	川上	川上	川上	川上	

*第1・3土曜日 歯科休診

編集後記

今日も「あとぜき」？

多くの熊本県人は「あとぜき」は標準語（共通語）だと思っておられる方が多いかと・・・学校を始め、官公庁、色々なところのドア（扉）に貼ってあります。「方言て！」と否定的だった私、でも最近思うのは、「だったらいっそ使い続けて共通語になったらいいのに！」と。

うえだ

〒861-4407

熊本県下益城郡美里町中小路 835

医療法人 愛生会 くまもと温石病院

TEL 0964-46-3000(代)

FAX 0964-46-2464

発行者 くまもと温石病院 広報委員会